



Before 第30年以上になる鉄骨の倉庫兼住宅。昭和50年代の鉄骨
室内にあらかじめ寒いと暑いを解消し、明るさを確保します。

改築工事スケジュール

〈基本設計期間〉
H23年8月～11月

〈実施設計期間〉
H23年11月～H24年2月

〈見積もり依頼期間〉
H24年2月～3月

〈着工〉
H24年4月

〈完成・引渡し〉
H24年8月

住宅データ

家族構成／
ご夫婦、お子さん2人

構造／鉄骨ラーメン構造

建築面積／
78.75 m² (約23.82坪)

延床面積／
78.75 m² (約23.82坪)

76.46 m² (約23.13坪)
計 155.21 m² (約46.95坪)

屋根／

塗膜防水

外壁／

弾性塗料吹付け搔き落し仕上、一部
杉板張り

設計・監理

Tetsuya Nakamichi
中道哲也

株式会社スタジオパートスリー

1963年生まれ。25歳のとき我流で建築事務所設立。その後共同でデザイン事務所設立。2003年現事務所に至る。
一級建築士。

施工



巧細川組株式会社



▲LDKは家の顔。窓の位置から壁、床に至るまですべてをトータルにデザインすることで、住む人の個性をアピールします。

◀奥様憧れのアイランドキッチン。クールなステンレスキッチンとお洒落な照明で、モデルルーム並みのスタイルリッシュさ。

撮影：長岡写真事務所／長岡浩司

設計・監理

中道哲也
【(株)スタジオパートスリー】

施工

巧細川組株式会社

建てようネット【和歌山】のリフォーム第14号！

家はお手入れをしながら長く住もうもの。壁紙の張り替えや畳の入れ替え、手すりの設置などもそのためのリフォーム。またキッチンや浴槽の差し替え、2世帯住宅の間取り変更、耐震強化もそれ。いずれも住空間を豊かにするためのものです。「どんなリフォームでも大切なことは、自分が何をしたいのかを明確にすること。何を捨て、何を求めるのかはっきりとさせることでやったことが見えるはずです」とリフォームの注意点について話してくれたのは、株式会社「スタジオパートスリー」の中道哲也さん。今回紹介する「有田川町の家の全面リフォーム」も手掛けられています。

もともとは築30年以上になる大きな倉庫を併設した鉄骨住宅。現在は2代目に譲られ、ご夫婦とお子さん2人の家族住まい。リフォームの相談は今住まれている2代目ご夫婦からでした。「まずの問題が“寒い”“暗い”“暑い”的解消。この3つの大きな問題をクリアにして、予算がどうなるのか。もちろん建て替えることで相談がありました」と。とにかくもリフォームは現状で話してくれたのは、株式会社「スタジオパートスリー」の中道哲也さん。今回紹介する「有田川町の家の全面リフォーム」も手掛けられています。

ご夫婦の悩みの種だった“寒い”と“暑い”は、断熱材と断熱サッシでバッチリ解消。熱の伝導率を下げ、効率的に快適な温度を保つことができます。暗いのは間取りの大幅な改正で住み心地とご夫婦の要望にそって変更。ここからがスタイルフリーをモットーとする中道さんの真骨頂。どこかがスタイルフリーをモットーとする中道さんと一緒に見て回り、家の状態を確認します。ポイントは土台となる鉄骨の丈夫さ。これさえクリアすれば、あと問題はデザインで解消です。延べ床面積が46.9坪、鉄骨の状態は良好。この条件であれば、建て替えよりもぐんと安くできます。

ご夫婦の悩みの種だった“寒い”と“暑い”は、断熱材と断熱サッシでバッチリ解消。熱の伝導率を下げ、効率的に快適な温度を保つことができます。暗いのは間取りの大幅な改正で住み心地とご夫婦の要望にそって変更。ここからがスタイルフリーをモットーとする中道さんの真骨頂。どこかがスタイルフリーをモットーとする中道さんと一緒に見て回り、家の状態を確認します。ポイントは土台となる鉄骨の丈夫さ。これさえクリアすれば、あと問題はデザインで解消です。延べ床面積が46.9坪、鉄骨の状態は良好。この条件であれば、建て替えよりもぐんと安くできます。

浮かび上がるリビングのスリット階段や、壁と一体になるよう組み込まれた扉のポリカーボネートが、採光だけでなく空間の美しさもアピール。ポーチから80度印象を変え、ご夫婦のカラーに染まった憧れの住まいが完成しました。

「リフォームはこれもあると欲張りすぎて、本当にやりたかったことができなかつたり、予算が大幅にオーバーしたりすることがあります。より一層、勉強と話し合いを心掛け、予算以上の満足感が得られる住まいを手にしましょう」。

不満をすべて解消
全面リフォームで
豊かな住空間を確保

**有田川町の家
M邸**

Aridagawacho no ie
M-tei